

NCML スプリントシリーズ スポーツカート車両規則

赤字の部分は 2026 年から適用

1.車体

- ・市販フレームであり、安全にブレーキが作動するものである事。装着物に脱落や緩みがない事。
- ・フロントブレーキは使用可。
- ・リアカウルは樹脂製のリアタイヤがガードされるものを使用(鉄製の旧型バンパーは接触時の乗り上げの危険がある為、レースでの使用禁止)。
- ・フロントカウルにフェアリングを装着すること。予選及び決勝レース終了後、ピットイン順に技術員がプッシングの形跡がないか順次確認する。確認を受けた後、降車とする(意図的に正規の位置へ戻すことを防止するため)。フェアリング未装着でも明らかなプッシングが認められた場合、ペナルティの対象となる。

特別規則

フェアリング未装着の場合そのままの着順で賞典とし、入賞の場合は表彰されるが、該当レースで得られるシリーズポイントは0ポイントとする。

2.タイヤ

- ・ドライタイヤ:DUNLOP KE-1
- ・レインタイヤ:自由

3.最低重量

- ・最低重量:150kg(車体、ガソリン、タイヤ、ドライバー、ドライバーの装備等全て込みの重量)

4.エンジン

- ・使用エンジン:YAMAHA MZ200 (エンジン本体、キャブレター全て無改造の状態である事)
- ・キャブレターの横G加工されたものは、横Gのネジ穴をボルトで塞ぎ、正規のネジ穴にメインジェットを装着されたものは使用可とする。
- ・オーバーホール時のバルブすり合わせは可(すり合わせを行わないと、エンジン性能が発揮できないため)。
- ・スパークプラグ、エンジンオイルは自由。
- ・マフラーは純正マフラーを使用。クラック・折れによる損傷に関しては構造変更のないかぎり、溶接等補修をした上で主催者が認めた場合、車検適合とする。

上記の規則と合致しない場合は賞典外となる。